

輸送動向について(6月分)

平成17年7月

1. 輸送概況

今月は下旬に新潟地区で活発化した梅雨前線にもたらされた大雨による輸送障害等が発生し、高速貨52本、専貨11本が運休した。

荷動きについては全般的に低調に推移し、輸送量全体では前年比100.4%となった。

コンテナ貨物では、工事工程の変更で建設土砂の輸送が一時的に停止したエコ関連物資の他、化学工業品等が前年を下回ったものの、民間流通米が好調であった農産品をはじめ、自動車部品等が前年を大きく上回り、前年比101.0%と3ヶ月連続で前年を上回った。

車扱貨物では、灯油を中心に輸送が好調であった石油や石灰石等が前年を上回ったものの、一部輸送が終了となった事に加え、顧客の都合により一時的にローリー輸送に転換したセメントが減送となり、車扱全体では前年比99.5%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年度累計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,829	1,811	101.0%	5,435	5,373	101.2%
車 扱	1,082	1,087	99.5%	3,231	3,252	99.4%
計	2,911	2,898	100.4%	8,666	8,624	100.5%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農 産 品	97	81	16	119.8%
	生野菜青果物	26	27	-1	96.3%
	化学工業品	178	187	-9	95.2%
	化学薬品	144	141	3	102.1%
	食料工業品	310	308	2	100.6%
	紙パルプ等	291	289	2	100.7%
	他工業品	135	127	8	106.3%
	積合せ貨物等	215	217	-2	99.1%
	自動車部品	54	44	10	122.7%
	エコ関連物資	27	40	-13	67.5%
	その他の	352	350	2	100.6%
コンテナ計	1,829	1,811	18	101.0%	
車 扱	石 油	641	624	17	102.7%
	セメント	109	146	-37	74.8%
	石灰石	57	49	7	114.9%
	車 両	111	108	3	102.3%
	紙・パルプ	45	42	2	105.7%
	化学工業品	43	42	1	102.2%
	その他の	77	75	1	101.6%
車扱計	1,082	1,087	-5	99.5%	
合 計	2,911	2,898	13	100.4%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)